

100号



五則八目下争議中ノ会社春水分工場 和泉紡績及寺田紡績職五等ト連絡シテ罷業ヲ决行スヘク画策セシ模様アリテ昨二日昼業遂ニ罷業職五三七六名(男一四二)ニ及ヒ其多クカ全般ノ作業ニ影響アル精紡部ニ属シ他部ノ職五ハ完全ニ作業ヲ遂行スル能ハサルヲ以テ會社側ハ正午ヨリ出勤職五三三七七名中ニ〇八名ハ任意帰宅セシメタリ而シテ全二日夜業ノ罷業職五ハ二九八名ニシテ出勤予定数ヨリ一七三名少ナク依然トシテ不成績ナリシカ夜業モ亦昼業トシク罷業者ノ多クカ精紡部職五ニシテ之トテ係深キ仕上部ノ作業不能ナルヲ以テ會社ハ翌午前一時ハ部出勤職五六十二名ヲ退場セシメタリ尚罷業職五山口傑作ハ全二日工場表門附近ニ於テ職五ノ出勤ヲ阻止セムトシ不穩ノ行動アリシヲ以テ警戒員ニ於テ一時檢束ヲ加ヘタリ右及申(通)報 候也

(了)

特設委員一ニニカニ

大正十二年十一月

大坂府事ノ中ノ事

内務大臣後藤新平 大臣府事ノ中ノ事

教員 池田 岩殿
 京部 上ノ部 有知 殿
 大坂地方裁判所 檢事 殿

〇本州四州(法)理府ノ工場労働争議(三圍二)件

一般職ノ勤 操 年 役有職ニ等ニ布敷。未下ノ奇々協議ヲおろし格称アリシカ 其代表者名中 尾利 夫 等ノ名ハ昨四ノ午三時ナリ大和工場 主任ニ 面令レ職ニ事移、監督者トシテ争議 蓋々紛外 出トスル 令日ノ傍 祝スルニ 忍ヒストナレ役任中ノ在リテヤル也(口)嘆 然中 書ヲ提出セルカ之ニ對シ人々主任ハ一債 録増額 在ラニ 學業年 続 不良ナル人々 在リテ 存スル